

長井市地域おこし協力隊活動報告



つじた こういち
辻田 耕一 (67)

埼玉県出身

2021.08~ 協力隊着任

活動テーマ

地域産業振興推進事業

地域産業の拠点であるタスパークホテルをホテルらしいホテルに再生し、経営改善とにぎわい創出を図る。

協力隊になったきっかけ

務めていたホテルを退職後、ホテルを中心とした経営コンサルタントをしていたが、以前の職場から協力隊のお話をいただき、自分の経験が役に立つのならと応募したのがきっかけです。

○宴会、レストラン、宿泊の企画立案

ホテルの経営を黒字体質に改善すべく、集客に繋がる面白い企画の立案、導入に取り組みました。例えば、展望レストラン「シャロア」でのランチ&ディナーバイキング企画や、冬場の「雪の日割り」、夏場の雨に濡れない「ビアホール」等。また、話題性の企画として、長井ビジネスチャレンジコンテストで優勝した齋藤麩屋さんの麩を使ったフレンチトーストや、やまがたアルカディア観光局の三淵のはちみつを使った朝食など、地域の特産を活かした商品の提供にも取り組みました。



○スタッフの意識改革、教育

全てのスタッフにホテルマンらしい教育を行い、育て上げ、お客様に気配りのできるサービスマンに育てることに取り組んでいます。今年度は、JALのOGによるサービス研修を3か月にわたり実施しました。来年度も第二ステップとしての研修を実施の予定です。



○協力隊メンバーや観光局とのコラボレーション企画の実施

コラボ企画として、山岳観光の大村隊員と連携し、ながい雪灯り回廊まつりの開催に合わせ、熊野山登山と宿泊・食事のセットプランを企画したり、観光局の春のバスツアーや山登り企画ともタイアップし、大変好評をいただきました。



今後の抱負

ホテルの理念（目指すところ）は、「美味しい料理、過ごしやすい客室の提供、そして皆さんに評価される気配りのサービス」です。そして、長井の皆さんにタスパークホテルをご利用いただくことが楽しみになっていただけるような質の高いサービスを目指します。これからも応援をよろしく願いいたします。